

令和4年度 大阪府立堺支援学校 第1回運営協議会 議事録

校名	府立 堺支援学校
(准)校長名	校長 西浦由夏、准校長 三宅康寛

開催日時	令和4年7月1日(木)10時～11時30分
開催場所	本校 同窓会館
出席者(委員)	長谷川委員長、井辻勝美委員、但馬秀樹委員、吉野由利委員、久保田征夫委員
出席者(学校)	西浦由夏校長、三宅康寛准校長、橋本真希教頭、西山三穂子教頭、岩田博昭分校教頭、黒田健司事務部長、林真広首席、木曾幸葉主席、毛利規子首席、上野克仁教務部長、西出一裕進路専任
傍聴者	なし
協議資料	①令和4年度堺支援学校学校運営協議会実施要項準則・年間運営計画 ②令和4年度学校運営協議会委員・事務局名簿 ③令和4年度学校経営計画(案)(本校小中学部・本校高等部・分校) ④令和5年度教科用図書選定理由書について(本校小中学部・高等部・分校) ⑤令和4年度教科用図書選定とその活用について(本校小中学部・高等部) ⑥令和3年度卒業生の進路状況等について
備考	

議題等(次第順)

I 報告及び協議

- (1) 令和4年度堺支援学校学校運営協議会実施要項準則
- (2) 令和4年度堺支援学校学校運営協議会学校年間運営計画
- (3) 令和4年度学校経営計画(本校小中学部・分校)
- (4) 令和4年度学校経営計画(本校高等部)
- (5) 令和5年度教科用図書選定理由書について(本校)
- (6) 令和5年度教科用図書選定理由書について(分校)
- (7) 令和4年度教科用図書選定とその活用について(本校)
- (8) 令和3年度卒業生の進路状況等について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

I 報告

- (1) 上記の議題(1)(2)について承認された。
- (2) 上記の議題(3)～(6)について説明及び報告をした。
- (3) 上記の議題(7)(8)について報告をした。

II 協議

- (1) 令和3年度学校経営計画(本校及び大手前分校)
 - ・(質問)・ICT活用において、校内のネット環境は整っているのか？
 - 本校はWi-Fiが整っているので、校内での活用に問題はない。児童生徒の各家庭におけるWi-Fi環境調査をもとに、各家庭でいかに一人一台端末を活用するかを考えていく。分校に関しては、教室でのネット環境は問題ないが、病室は院内ということもあり、規制がある。
 - ・(意見)・学校に古墳のある学校として施設の充実を要望して欲しい。地域との協働の活性化を望む。
 - ・(意見)・HPでの情報発信などで個人情報の規制などの対応が必要。個人情報への対応も大切だが、情報発信も大切にして今後も取り組んで欲しい。
- (2) 令和4年度教科用図書選定とその活用について解説し、実物を用いて説明した。

各学部、シラバスに基づいて教科書を選定したことを報告。小学部は学年のみならず、低学年、中学年、高学年のグループでの活用をしていること、中学部は学習班ごとに教科書を活用していることを説明。高等部は学年ごとの学習班でのそれぞれの活用を説明した。

 - ・(意見)・教科書は学びの基盤となるものなので、しっかりと選定・活用をしていくことが大切である。高等部で「小学生の・・・」といったタイトルの教科書を選定しないなど、実年齢とのバランスも考える必要がある。
- (3) 令和3年度卒業生の進路状況等について説明をした。

令和3年度の卒業生の進路状況を資料に添って説明。進路先は1割は企業で8割が福祉事業所。昨年度の特徴として就労移行B型を選ぶ生徒が多かった。また、複数の事業所に通うというパターンも増えている。

外部機関と連携した実習も取り入れていく。

 - ・(質問)・コロナ禍での影響はあったか？
 - 現在の3年生は2年生の時の実習をすることができた。時期を変更したことで可能になった。合同説明会、見学会は開催が難しかった。その影響か進路決定がまだの生徒もいるが、焦ることなく生徒それぞれに合ったところを探していく。

次回の会議日程

日時	令和4年11月22日
会場	大阪府立堺支援学校 本校